減災のための目標（修正案）

■減災のための目標

子吉川は近年まで度重なる水害が発生している河川である。その特徴として、本川と3支川がほぼ同時に合流すること等から急激な水位上昇が生ずるため、迅速な防災行動が求められる。

今後、発生しうる大規模水害に対し、子吉川では「伝える・促す・守りきる」取組を着実に進め、氾濫被害の最小化を目指す。

■目標達成に向けた3つのキーワード（修正案）

「伝える」 適切に情報を収集し、わかりやすい情報を、速やかに伝える取組

「促す」 判断・行動の遅れによる被災を防ぐための迅速・確実な避難行動を促す取組

第１回協議会意見により追加

「守りきる」 住民の暮らしと生命を守るための現場での取組および住民自らが行う取組